

選択分野3 建築都市に関する問題

日程	研究科	区分	試験科目
A日程	不動産学研究科	一般 社会人 外国人留学生	建築都市に関する問題

以下の問いにすべて答えなさい。

問題1

日本の都市計画法に基づく区域区分制度（線引き制度）について、①目的、②目的を達成するための具体的な手法（制度や技術）、③問題点（実際に発生しているものや、予想されているもの）、以上3点を踏まえて説明してください。

なお、①～③については、主観的意見ではなく客観的事実を説明してください。

問題2

マンション（ここでは区分所有された集合住宅のことをいう）では、将来30年以上を見通した長期修繕計画を作成することが一般的になっています。この長期修繕計画に関わる内容として、以下の①②③に解答してください。

①長期修繕計画の意義や目的を、以下の用語を使って説明してください。【計画修繕】

【修繕積立金】

②修繕積立金の積立方式には、均等積立方式と段階増額積立方式があります。これに対して、国土交通省が整備した「マンションの修繕積立金に関するガイドライン」では、均等積立方式を望ましい方式としています。

では、段階増額積立方式の問題点について説明してください。

③高経年化したマンションを今後も適切に維持していくためには、長期修繕計画上、どのような課題があると考えますか。

以上